

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

令和5年 7月～ 9月

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 豊明市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
所管課	豊明市長寿課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
① 業務の 履行 確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた閉館日・時間を遵守しているか	A	7/7～11娯楽室蛍光灯安定器異臭のため利用停止 7/4～25男子風呂排水逆流のため利用停止 8/15台風7号のため閉館	A	臨時以外は規則を遵守している。	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	常時2人体制を維持している。	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A	配置している	A	ボイラー技士、看護師、准看護師、介護福祉士	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	業務日誌に業務の一覧を掲載し、対応状況を確認している。	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A		
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	利用者は昨年より漸増	A		
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A		
	【保守点検並びに清掃業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A	行っている	A		
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A	周囲の除草をし、美化に努めている	A	市民からの苦情もなく適正に対応している。	
	異常、不具合等が発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	事例発生せず	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A	感染症対策を行っている。	A		
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A	適切な修繕を行った	A	修繕されている	
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A		
	備品は適切に管理しているか	A		A	指定管理者所管の備品は台帳にて管理	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A	電子データで管理している	
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A	感染症対策を徹底した中で行っている。	A	可能な範囲で適切に実施されている	
	自主事業は適切に実施されたか	A		A	音楽サロン、カラオケ等実施	
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A	鍵のかかる書庫で管理	
	【①に係る指定管理者の自己評価】 お風呂の利用を更衣室が密集にならないよう制限人数を設け実施している。					
	【①に係る施設所管課の評価】 感染拡大防止に努め、利用者数の制限を行なうなど適正に運営ができています。					
					区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	アンケート実施予定	A	11月に実施予定
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A	特になし
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	今年度事故なし
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A	新型コロナ感染拡大防止のためセンター入口に手指消毒液を継続設置。	A	適正に運営されている。
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A	音楽サロン、カラオケサロン、新聞サロン設置再開	A	市民からの不満もなく適正に行われている
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	困りごと相談窓口を開設し利用者の生活相談に応じている	A	月1回相談窓口を開設	A	相談件数0件
	健康啓発にて来館者の熱中症予防や感染症予防ができていますか	A	熱中症予防、感染症防止関係の指導徹底	A	掲示板や声掛けも敢行
	福祉団体等の関係機関と連携協力し、利用者と地域社会が協働できる事業を実施している	A		A	事前打ち合わせを実施
	HPIによる広報・PR活動により利用者の増加	A	本会HP内に老人福祉センター情報を掲載	A	左記のとおり
	【②に係る指定管理者の自己評価】 館内の窓を開け換気し、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた。適所に資格のある職員を配置し、利用者への対応ができています。				
【②に係る施設所管課の評価】 サービスの質の対応は出来ています。相談件数は今年度はまだ0件と伺いましたが、引き続き対応をお願いします。				区分評価	A
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	B		B	黒字にはなっていないが、委託料の中でやりくりしている
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	売上帳簿や会計帳簿等を確認
	経理処理は適正に行われているか	A		A	行われている
	収入増加のための取組がなされているか	A		A	
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A	節電や裏紙利用	A	可能な範囲でなされている
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	安定している
	【③に係る指定管理者の自己評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営を行うことができています。				
	【③に係る施設所管課の評価】 収入金額、収入内容について書面で維持管理されていることを確認させていただきました。今後も利用者に安定したサービスが提供されるようお願いします。				区分評価

【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。